

二条中学校便り

第 1 9 号

平成 1 9 年 2 月 8 日

京都市立二条中学校

春遠からじ…

立春は過ぎましたが、京都には底冷えのする寒さがまだ居座っているようです。教室の南ガラス窓から差し込む明るい光から近づく春を感じつつ、あと一踏ん張りこの冬を乗り越えていきましょう。



京都府南部では、例年に比べて遅いものの、インフルエンザが流行しているという情報も

あります。手洗い・うがいなどを励行し、健康には十分気をつけてください。

今週は既にテスト前の部活動中止期間に入っています。今週から来週にかけて1・2年生は5教科の学力定着調査、三連休直後の13日からの三日間は学年末テスト、という学習の総まとめという試練の時です。

2月1日～4日に京都市美術館別館で行われた「小さな巨匠展」に出品した6・7組の生徒の作品です。どの学校・学級からの作品も個性的で力作ぞろ



いでした。

1年生、頑張った！「百人一首大会」

2月5日(月)カナリータイムでは1年生の百人一首大会が行われました。床の冷たい講堂でしたが白熱した戦いが繰り広げられました。クラス対抗では1組が優勝(45組は交流)個人の部では接戦を制して34枚を取った1組男子



た1組男子

3年生はこの冬国語で「万葉集・古今集・新古今集」という百人一首にもいくつも入っている和歌

集を学習しましたが、その中で楽しいリズム口語訳を作ったクラスもあります。いくつか紹介しましょう。バレンタインデーも近し。恋の歌を自分なりに歌い直してみるもの楽しいものかもしれませんよ。

憶良らは 今は罷らむ 子泣くらむ そを負ふ母も
吾を待つらむそ (万葉集 山上憶良)

奨励賞

一年 三名

一年 男子 朝夕の水打ちすずしい京の夏

一年 女子 「おいしいね！その一言が「ごちそうだ

審査委員長賞 一年 男子 京のゴミ減らす努力とリサイクル」

くらしの達人 中学生標語

(養護育成の部)二年七組 三年六組

三年 三名

二年 三名

一年 三名

入選 おめでとう！

第七十五回京都市中学校生徒書き初め展



今多分 子供泣いてる 妻待ってる そういうことで 先帰ります (3組 男子)
思ひつつ 寝ればや人の 見えつらむ 夢と知りせば さめざらましを (古今和歌集 小野小町)
好きな人 想って寝れば 出てきたよ しかし目覚める ああ夢だった (4組 男子)
道の辺に 清水流るる 柳かげ しばしとてこそ 立ちどまりつれ (新古今和歌集 西行法師)
炎天下 木陰でほっこり ひと休み あれもう日暮れ? 腹が冷えたよ (3組 男子)

私学入試・公立適性検査・推薦入試！いよいよ本番

京都の多くの私立高校では、明日2月9日(金)から高校入試が始まります。天気の崩れが心配ですが、雪は降らないでしょう。また来週には公立高校の適性検査・推薦入試も行われます。二条中でも風邪などで体調をくずしたり、不安を感じたりしている生徒が少し増えているようですが、進路にむけて正念場の3年生。体調を万全に整えて、全力が出せるように期待しています。

受験前日の 注意点

- ・ 受験票・筆記用具・ハンカチ・ティッシュ・交通費 などは前の日にそろえておきましょう。

嵐は強い樹をつくる ~ 私学受験前の学校長激励の言葉より ~

三つのあをわすれないください

- 1 「あ」がらないこと...特効薬はありませんが、これまでの自分を絶対信じることです。
- 2 「あ」せらないこと...決して周りの人の言動に惑わされないことが大切です。
- 3 「あ」きらめないこと...最後の1秒まで時間いっぱい頑張るねばりが合格につながります。

* * * * *

受験を嵐に例えれば、どのように強い雨風が皆さん方という樹を揺さぶろうとも、その樹を支えてきた親や先生方という豊かな土壌は見事に皆さん方という木々を支えてくれます。それだけでなく、それら土壌にはぐくまれた樹々は絶対に嵐に押されることなく、嵐が過ぎ去った後には前よりもさらに逞(たくま)しく強靱(きょうじん)な樹として天に向かって成長していくのです。私は、みなさん方がそのような立派な樹として成長してくれるであろうことを心から願っています。

- ・ 前日には必ず受験会場までの下見を！朝の時刻表のチェックも忘れずに。
- ・ 前夜は緊張して眠れなくても当たり前。布団に入って目をつむっているだけで十分やすめます。
- ・ 誰も実力しかだせません。努力したことは必ず自分にプラスに返ってきます。大丈夫！

子供手話スピーチ大会 二条の4人が熱演！

2月3日に京都新聞社ホールで第2回京都手話フェスティバルが催され、その中の「子供手話スピーチの部」には市内の難聴学級や聾学校の小中学生が10人参加しました。二条からは1年生が「初めての長期交流」というテーマで現在取り組んでいる交流学习のことを、2年手話部の3名は「手話って!？」という楽しい寸劇で、手話の表現の豊かさや手話部の活動のことをアピールしました。大人の部では4組の保護者も出場されたり、優勝した盲聾の女性の情感溢れる手話は胸を打つものがあったりしました。今後も活躍を期待します！

